

2018年(平成30年)

1 / 10

No.1143

# 東京都トラック時報

昭和43年8月16日 第三種郵便物認可 毎月2回(10・25日)発行 1部 90円(送料別)

機関紙

一般社団法人

発行所 東京都トラック協会

〒160-0004 東京都新宿区四谷3-1-8  
(東京都トラック総合会館)

☎(03) 3359-6251 (代表)

☎(03) 3359-4134 (広報部)

【ホームページアドレス】<http://www.totokyo.or.jp/>



2018年(平成30年)

一般社団法人 東京都トラック協会

写真提供: PIXTA

新春  
特集

6~7面

「トラックの日」児童絵画コンテスト  
入賞作品・全20点





# 年頭所感

## 一般社団法人東京都トラック協会 会長 千原 武美

明けましておめでとうございます。会員事業者の皆様をはじめ関係各位には、平素から格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。平成30年の新年を迎え、謹んでご挨拶を申し上げます。

さて、昨年は、「協会ルネサンス元年」と位置づけ、「協会経営」を重点におき、「公共の福祉に寄与」「貨物自動車運送事業の社会的地位の向上」の二つを協会の理念、基本戦略とし、この協会の理念、基本戦略のもと、戦術面としての各種事業を「10の施策」として掲げ、各種事業を体系的に展開、進めてまいりました。

まず、「公共の福祉に寄与」ですが、ご承知の通り、昨年9月8日に東京都トラック協会が幹事となり開催した関東トラック事業者大会において、関東1都7県のトラック協会が、首都圏に暮らす約4500万人の都民・県民を我々トラック運送事業者が守ることを目的に、「災害時等の相互応

援に関する協定」を締結いたしました。さらに、都知事ヒアリング等で行った「緊急輸送支援システムの再構築」等政策提言を受け、小池百合子都知事が、年末の都議会で「民間事業者が主体的に行う広域応援態勢の整備について、今後支援のあり方を検討する」ことを表

正面から政策提案し、これに対して、東京都が、それを正面から受け止め、支援のあり方そのものから抜本的に検討していくということとは、これまでにない、極めて画期的なことだと思っております。

私たちが掲げた「公共の福祉に寄与」と「社会的地位の向上」は、相互不可分で密接に関

その後でいいということはありません。トラック運送業界の悲願である社会的地位の向上を図ることも同じです。社会的地位の向上のために、今回のように、都民、国民の安全・安心につながるような公共の福祉につながる方策を、我々物流事業者がその専門的知識を生かし、積極的に社会に働きかけることしかないと考えます。社会的地位の向上は、その結果としてついてくるものではないでしょうか。

# 業界の「社会的地位の向上」 公共の福祉に寄与してこそ

明するなど、新たな第一歩となる節目の年でもありました。

防災対策は、国家的に対応すべきことから、国及び東京都など行政主体で考え、我々民間団体がその指示に従って行動するということがこれまででした。

東京都トラック協会として、防災対策について、物流専門家としての観点から、行政に

与しています。トラック協会の原点がここにあるわけです。およそ、この世の中で金銭を手に入れるには、まず、相手にサービスし、その後で対価としての金銭が手に入るわけですが、まず、荷物を運び、その後運賃・料金をいただいているわけです。運賃・料金を先にいただき、荷物を運ぶのは

く環境は、運賃問題や若年労働力不足、労働時間抑制、駐車問題と、課題が山積しておりますが、都民、国民の安全・安心につながる方策について、会員の皆様の意見をお聞きしながら、社会や行政に対して発信することで、この業界の社会的な地位の向上の確立を目指してまいりますので、引き続き、会員の皆様のご支援

とご協力をお願い申し上げます。最後に、年頭に当たりまして、会員の皆様のご健勝と事業のますますのご発展・ご隆盛を、心からご祈念いたしましたので、新年のご挨拶とさせていただきます。



## 謹賀新年

- 一般社団法人 東京都トラック協会
- 顧問 中西 英一郎
  - 名誉会長 星野 良三
  - 会長 千原 武美
  - 副会長 江森 一東
  - 副会長 鈴木 未
  - 副会長 星 信久
  - 副会長 竹ノ内 實
  - 副会長 藤倉 泰徳
  - 副会長 佐久間 恒好
  - 副会長 鈴木 健之
  - 副会長 岸澤 武春
  - 副会長 佐藤 雄平
  - 副会長 田中 敏之
  - 副会長 原 玲子

## 平成30年 今年もよろしくお祝い申し上げます

- 一般社団法人 東京都トラック協会
- 千代田支部長 原島 藤壽
  - 中央支部長 中川 卓三
  - 港支部長 樋口 恵一
  - 品川支部長 中山 勝彦
  - 大田支部長 松原 伸行
  - 渋谷支部長 田中 秀樹
  - 世田谷支部長 秋山 秀悟
  - 目黒支部長 土屋 秀明
  - 新宿支部長 大島 弥一
  - 中野支部長 萩原 修司
  - 杉並支部長 飯田 勇一
  - 文京支部長 石井 秀男
  - 豊島支部長 村上 雅英
  - 板橋支部長 野地 昭雄
  - 練馬支部長 田中 秀明
  - 北支部長 上野 紀一
  - 台東支部長 松本 勝彦
  - 深川支部長 高取 言彦
  - 城東支部 役員 一同
  - 墨田支部長 香川 省司
  - 江戸川支部長 森本 勝也
  - 葛飾支部長 鈴木 貢
  - 荒川支部長 熊井 昌一郎
  - 足立支部長 吉本 商一
  - 多摩支部長 竹内 政司
  - 〈本部事務局〉
  - 専務理事 安藤 明
  - 常務理事 山崎 正
  - 常務理事 西澤 康雄
  - 常務理事 加藤 直樹
  - 常務理事 並木 勝市
  - 本部・支部職員一同
  - 八丈島支部長 石井 英明
  - 三宅島支部長 宮下 隆三郎
  - 一般社団法人 東京環境保全協会
  - 会長 田口 勝久
  - 一般社団法人 全国物流ネットワーク協会
  - 会長 瀬戸 薫



関東運輸局長 河田 守弘

新年おめでとうござい

年頭にあたり新春のご挨拶を申し上げます。九州北部豪雨では、集中豪雨に伴い河川の氾濫や土砂崩れなど甚大な被害をもたらしました。また、相次ぐ台風の上陸等による文化遺産や、群馬県の古代石群「上野三碑」、国内12都府県と韓国にある江戸時代の外交資料「朝鮮通信使に関する記録」が、ユネスコの世界記憶遺産に登録されるなどの明るい話題がありました。



東京運輸支局長 渡邊 元尚

新年おめでとうござい

年頭にあたり新春のご挨拶を申し上げます。新しい年を迎えるにあたり、私共は運輸行政の最前線に担う機関であることを再認識するとともに、関係機関等との連携を図りつつ、安全・安心を最大の使命として、その責務を果たしてまい

ワールドカップ2019日本大会や2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会という国際的なビッグイベントの開催が控えており、国際競争力の強化や訪日外国人受入環境の整備、人口減少・超高齢化社会への対応、防災減災対策の推進等、様々な課題に対応するため、本年も、引き続き「関東交通観光戦略2016」に基づき国民の安全・安心を確保しつつ、これらの諸課題に的確に対応した施策を講じてまいります。



一方、各地で自然が猛威を振るいました。九州北部豪雨では、集中豪雨に伴い河川の氾濫や土砂崩れなど甚大な被害をもたらしました。また、相次ぐ台風の上陸等による文化遺産や、群馬県の古代石群「上野三碑」、国内12都府県と韓国にある江戸時代の外交資料「朝鮮通信使に関する記録」が、ユネスコの世界記憶遺産に登録されるなどの明るい話題がありました。

# 平成30年 新年のあいさつ



用自動車総合安全プラン2020」を策定いたしました。新たなプランのもと、「第10次交通安全基本計画」と合わせ、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、世界一安全な輸送サービスの提供を実現するためにも、ソフット・ハード両面から総力を挙げて事故の削減に取り組んでまいります。

また「事業用自動車総合安全プラン2020」を踏まえて策定した「関東地域事業用自動車交通安全削減目標」を達成するため、各関係機関と連携し、官民一体となって都内の輸送の安全確保を最優先課題として取り組んでまいりますので、引

き引き続き皆様のご理解とご協力をお願いいたします。自動車運送事業の監督につきましましては、関係法令遵守徹底を図るため、重大かつ悪質な法令違反の疑いのある事業者に対しは、集中的な監査と厳格な処分等の措置を講じることとしております。法令違反の早期是正を促す一方、是正・改善の励みとなるよう、好事例の共有や啓発を図り、荷主・事業者等関係者と取引環境・労働時間改善に取り組んでまいります。

また、トラック事業の労働者不足が深刻化しているところですが、就労者数が少ない若年層や女性に対し、トラック事業の役割や運転者の魅力を伝えるため、関東運輸局ホームページに開設したドライバー雇用促進ポータルサイトで若年層や女性ドライバーの活躍発信や、高等学校訪問を通じて若年層へのアピールを行い、人材確保の取り組みを推進してまいります。

具体的には、これまでの重点施策のさらなる強化策として、運輸安全マネジメントの実効性向上などの安全体質の強化、悪質事業者の徹底した排除などコンプライアンスの徹底を進めるとも

に、事故防止対策の強化、運転者の体調急変等に伴う事故を未然に防止する装置の普及や導入のための推進事業(事故防止対策推進事業)の活用を幅広く浸透させ、高速・貸切バスの安全・安心の確保など、構造的な課題等へも重点的に取り組んでまいります。

また、トラック事業の労働者不足が深刻化しているところですが、就労者数が少ない若年層や女性に対し、トラック事業の役割や運転者の魅力を伝えるため、関東運輸局ホームページに開設したドライバー雇用促進ポータルサイトで若年層や女性ドライバーの活躍発信や、高等学校訪問を通じて若年層へのアピールを行い、人材確保の取り組みを推進してまいります。

また、トラック事業の労働者不足が深刻化しているところですが、就労者数が少ない若年層や女性に対し、トラック事業の役割や運転者の魅力を伝えるため、関東運輸局ホームページに開設したドライバー雇用促進ポータルサイトで若年層や女性ドライバーの活躍発信や、高等学校訪問を通じて若年層へのアピールを行い、人材確保の取り組みを推進してまいります。

また、業態別の事故傾向を踏まえ、事故調査・分析を行い、関係業界と連携・協働で事故防止対策の検討を引き続き行っております。さらに、各種講習会等を通じ、運

送約款等を改正し、適正運賃・料金が收受できる環境を整備したところであり、引き続き適正取引推進に努めてまいります。

また、トラック事業の労働者不足が深刻化しているところですが、就労者数が少ない若年層や女性に対し、トラック事業の役割や運転者の魅力を伝えるため、関東運輸局ホームページに開設したドライバー雇用促進ポータルサイトで若年層や女性ドライバーの活躍発信や、高等学校訪問を通じて若年層へのアピールを行い、人材確保の取り組みを推進してまいります。

また、トラック事業の労働者不足が深刻化しているところですが、就労者数が少ない若年層や女性に対し、トラック事業の役割や運転者の魅力を伝えるため、関東運輸局ホームページに開設したドライバー雇用促進ポータルサイトで若年層や女性ドライバーの活躍発信や、高等学校訪問を通じて若年層へのアピールを行い、人材確保の取り組みを推進してまいります。

また、トラック事業の労働者不足が深刻化しているところですが、就労者数が少ない若年層や女性に対し、トラック事業の役割や運転者の魅力を伝えるため、関東運輸局ホームページに開設したドライバー雇用促進ポータルサイトで若年層や女性ドライバーの活躍発信や、高等学校訪問を通じて若年層へのアピールを行い、人材確保の取り組みを推進してまいります。

また、トラック事業の労働者不足が深刻化しているところですが、就労者数が少ない若年層や女性に対し、トラック事業の役割や運転者の魅力を伝えるため、関東運輸局ホームページに開設したドライバー雇用促進ポータルサイトで若年層や女性ドライバーの活躍発信や、高等学校訪問を通じて若年層へのアピールを行い、人材確保の取り組みを推進してまいります。

# 平成30年 年頭のあいさつ



東京都技監  
(都市整備局長兼務)  
邊見 隆士

新年あけましておめでと  
うございます。

東京都トラック協会並び  
に会員の皆様方には、平素  
から東京の産業・経済の発  
展や都民生活を支える原動  
力としてご尽力いただきと  
ともに、都の政策実現に対  
してご協力をいただき、厚



警視庁交通部長  
山本 仁

あけましておめでと  
うございます。

平成30年の新春にあ  
たり、謹んでお慶び申し上  
げます。

東京都トラック協会並び  
に会員の皆様方には、平素  
から地域における交通安全



東京労働局長  
勝田 智明

平成30年の新春を迎え  
、謹んでお慶び申し上げます。

一般社団法人東京都トラ  
ック協会及び会員の皆様  
には日頃から労働行政に格  
別の御理解、御協力を賜り  
、厚く御礼申し上げます。

経済は緩やかな回復基調  
が続く、各種政策の効果も  
あつて、先行きの見通しも

く御礼を申し上げます。

都と貴協会は、大規模災  
害時における車両供給契  
約、物資輸送に係る協定な  
どを締結しており、発災時  
における救援物資輸送に多  
大なるご協力をいただくこ  
とになっております。さら

に、東名から東関東まで圏  
央道でつながったことを踏  
まえ、昨年9月には、関東  
1都7県のトラック協会が  
「災害時等の相互応援に関  
する協定」を締結されるな  
ど、貴協会の取組に対し、

深く感謝申し上げます。  
都は、昨年9月に2040  
年代を見据えた「都市づく  
りのグランドデザイン」を  
策定しました。交通渋滞は、  
東京における重要課題のひ  
とつですが、その中で、高  
速道路や骨格幹線道路、補  
助幹線道路の整備を進め  
ることに、利便性の高  
い道路ネットワークを形成  
し、首都圏の人やモノ、情  
報の流れを加速させること  
などを掲げております。こ  
うした取組を推進し、交通

渋滞解消や物流の円滑化に  
向けて、今後とも取り組ん  
でまいります。  
貴協会におかれては、自  
動車運送業界を先導し、率  
先して環境対策や交通安全  
対策に取り組まれていま  
す。とりわけ、グリーン・  
エコプロジェクトについて  
は、燃費改善やCO<sub>2</sub>削減  
など、環境改善に寄与する  
ものとして各方面から高い  
評価を受けられており、こ  
の取組により推進されたエ  
コドライブが、安全運転の  
励行にもつながっていると  
うかがっております。また、  
今年度から新たに「ベスト  
ドライバーコンテスト」を  
実施し、引き続き、事故防  
止に効果的な施策を講じら  
れていきます。今後もちょう  
した取組を推進されることを  
大いに期待しております。

2020年東京大会ま  
で、あと2年余りとなりま  
す。都は、競技施設や選  
手村の整備を着実に進めて  
いるところですが、大会開  
催に向けた準備を円滑に進  
めたいと考えています。

末筆となりましたが、貴  
協会並びに会員の皆様方  
のますますのご発展とご繁栄  
を心から祈念いたしまし  
て、新年のご挨拶とさせて  
いただきます。

活動はもとより、犯罪の起  
きにくい社会づくりなど、  
警察行政の各般にわたりま  
して、深い御理解と御協力  
を賜り厚く御礼を申し上げ  
ます。

い、都民の交通安全意識を  
高めるとともに、事故の多  
発が懸念される地域・路線  
での集中的な指導取締りや  
「見せる交通街頭活動」を  
強化するなど、重大交通事  
故の防止のための対策を進  
めました。

この間、貴協会の皆様方  
には、特に春・秋の全国交  
通安全運動期間中における  
一斉街頭活動や各種キャン  
ペーンへの参加など、年間  
を通じて、交通事故防止対  
策への多大な御協力をいた  
だき、心から敬意と謝意を

警視庁では、東京オリ  
ンピック・パラリンピックに  
向け、「世界一の交通安全都  
市TOKYOを目指して」  
を新たなスローガンとし、  
都民を交通事故から守り、  
安全で快適な交通社会を  
実現するため、本年も皆様方

皆様方の取組みもあつ  
て、目標こそ達成できませ  
んでしたが、交通事故死者  
数を戦後3番目に少なく抑  
えることができました。

昨年、警視庁では「交通  
死亡事故連続減少」チャレ  
ンジロード140」をス  
ローガンに掲げ、自治体、  
交通ボランティア等と連携  
して、高齢者の生活サイク  
ルに応じた交通安全指導や  
自転車ストップ作戦を行

また、「高齢運転者対策」  
「準中型免許」に関する改  
正道路交通法を周知すると  
ともに、交通事故の多い交  
差点や取締り重点場所をホ  
ームページで公開するな

重点的に実施し、また、「第  
12次東京労働局労働災害防  
止計画」に基づく災害防止  
対策及び健康確保対策を推  
進し、さらに、病気の治療と  
仕事の両立に係る東京地域  
両立支援チームを設置して  
支援に乗り出しました。

本年は、①働き方改革の  
推進、労働法制の基礎知識  
の普及、ハラスメントに係  
る指導・援助、②長時間労  
働の抑制、労働条件確保、労  
働災害防止対策、健康確保  
対策、迅速かつ適正な労災  
補償及び最低賃金制度の適  
切な運営、③ハローワーク  
のマッチング機能の強化、  
正社員転換、人手不足分野  
の人材確保及び若者・女性  
等の就職支援強化、④派遣  
労働者の雇用安定のための  
的確かつ厳正な指導、⑤労  
働保険未手続事業一掃及び  
労働保険料の適正徴収  
—を重点に様々な御期待  
にこたえる行政運営に努め  
てまいりますので、一層  
の御支援、御協力をお願い  
申し上げます。

末筆になりましたが、貴  
会のみならずの御発展と会  
員の皆様の御健康を心から  
祈念申し上げ、新年の挨拶  
とさせていただきます。

緩やかに回復していくこと  
が期待されております。  
政府は、誰もが活躍でき  
る一億総活躍社会の実現に  
取り組んでいます。実現の  
鍵は「働き方改革」にあり、  
昨年3月に決定した「働き  
方改革実行計画」に基づき、  
厚生労働省では賃金引上げ  
と労働生産性向上、長時間  
労働の是正、病気の治療と  
仕事及び子育て・介護等と  
仕事の両立などに取り組ん  
でいます。

雇用環境・均等行政の分  
野では、企業に対してワー  
クライフバランスの推進、  
働き方の見直しを働きか  
け、また、ハラスメント対策  
や労働契約法の無期転換ル  
ール、改正育児・介護休業  
法の周知等を実施しました。

職業安定・人材開発行政  
の分野では、非正規雇用労  
働者の正社員転換、若者の  
正社員就職拡大等の雇用就  
業対策を強力に進め、人手  
不足分野の人材確保対策  
などに積極的に取り組ま

労働保険未手続事業一掃及  
び労働保険料の適正徴収  
—を重点に様々な御期待  
にこたえる行政運営に努め  
てまいりますので、一層  
の御支援、御協力をお願い  
申し上げます。

末筆になりましたが、貴  
会のみならずの御発展と会  
員の皆様の御健康を心から  
祈念申し上げ、新年の挨拶  
とさせていただきます。

東京労働局では、今年度  
働き方改革の推進などを通

は、長時間労働が疑われる  
事業場に対する監督指導を

は、長時間労働が疑われる  
事業場に対する監督指導を

は、長時間労働が疑われる  
事業場に対する監督指導を

は、長時間労働が疑われる  
事業場に対する監督指導を



エネルギー・フロンティア  
**TOKYO GAS**

NGVを選ぶことが  
地球の未来を変える。

●天然ガスを燃料とするNGV(天然ガス自動車)は、燃料多様化によりエネルギーセキュリティに貢献  
●天然ガスの可採年数は250年程度(出典:IEA World Energy Outlook 2011)  
●天然ガスは燃やしてもSOxや黒煙を発生しないクリーンなエネルギー

東京ガス株式会社 NGV事業部 〒105-8527 東京都港区海岸1-5-20 TEL.03-5400-6772 <http://eee.tokyo-gas.co.jp/ngv>

おかげさまで  
**40000**台突破  
NGV

日本の天然ガス自動車普及台数は、4万台を突破いたしました。(1月23日現在)

# 東ト協が政策提案 緊急輸送支援システムの再構築

## 圏央道周辺に広域防災拠点 「都民を守る」構想の実現を

「都民を守る」構想の実現を

定」を締結する。②広域防災拠点として、圏央道(首都圏中央連絡自動車道)周辺に平屋建て集荷集積施設を建設する。③都と関東トラック協会による「災害時における緊急輸送車両の確保のための協定」(仮称)を締結する。というもの。

首都直下地震が発生すれば、都内自体が甚大な被害を受け、かつてないほど多くの被災者が生じる可能性がある。その救援活動には、膨大な支援物資とそれを運ぶ緊急輸送車両が必要となる。

### ◎包括的な委託協定

東ト協は以前から、東京都と「災害対策用貨物自動車供給契約」を締結し、災害時に緊急輸送協力を行ってきたが、東日本大震災後の平成24年10月には、「災害時における東京都災害備蓄倉庫での荷役作業等に関する協定」を結んだ。

これにより、緊急輸送車両の確保や支援物資輸送にとどまらず、都の備蓄倉庫(17か所)における

30年度都予算に対する小池百合子都知事による要望ヒアリングで、千原会長(写真左)が支援を要請



物資の搬出入・仕分けなど荷役作業を含めて、一括して遂行することになった。こうした都との連携・協力をさらに発展させる形で、東ト協では支援物資の供給から管理・緊急輸送までを包括した「委託協定」の締結を提案している。

救済活動を迅速かつ円滑に行うためには、行政と物流の専門家が緊密に連携し、支援物資の「ロジスティクス」を遂行する必要があり、そこで、物資の受け入れ・荷役・仕分け・配送などに関する助言・調整を行う「物流コーディネーター」の設置・派遣を含め、包括的な協定締結を提案している。

### ◎関ト協と防災協定

関東トラック協会の1都7県トラック協会が締結した、「災害時等の相互支援に関する協定」(別

### ◎周辺部に集積拠点

都内では現在、広域的な支援物資輸送に関し、

### ◆災害時の緊急輸送 広域的な相互支援協定

東ト協をはじめ関東1都7県のトラック協会は平成29年9月8日、関東トラック協会会長・千原武美東ト協会長、第62回事業者大会で、「災害時等の相互支援に関する協定」の調印式を行った。

首都直下地震など大規模災害に備えて、支援物資の緊急輸送に必要な車両や人員を相互に

# 慶春

新年を迎え、謹んで会員皆様の  
ご繁栄をお祈り申し上げます

平成二十年 元旦

## 関東交通共済協同組合

- 理事長 千原 武美
- 副理事長 遠藤 俊作
- 柳澤 隆善
- 橋場 之廣
- 村山 正治
- 江森 東
- 田中 敏之
- 竹ノ内 實
- 宇都宮 寛
- 鈴木 利夫
- 岡崎 好孝
- 常務理事 畑岡康二郎
- 他役職員一同

本年も、  
関東交通共済協同組合をお引き立ての程、  
よろしくお願い申し上げます。



佳作



松丸 真梨愛 さん (第二砂町小・1年)



山田 愛瑠 さん (西新宿小・2年)



田中 紬希 さん (鶴巻小・2年)



薛 弥生 さん (白鳥小・2年)



堂山 桜 さん (御成門小・2年)



齊藤 十磨 さん (西伊興小・3年)



北川 せり さん (西新宿小・3年)



上妻 光輝 さん (西新宿小・4年)



麻績 春空 さん (西新宿小・5年)



綿谷 実佳 さん (鎌田小・6年)

優秀賞 低学年の部



優秀賞1位 田中 紬香 さん (鶴巻小・2年)



優秀賞2位 熊坂 珠乙 さん (白鳥小・1年)



優秀賞3位 西尾 柁哉 さん (西新宿小・1年)



最優秀賞の古田さんと千原武美会長

応募 237作品

東京都トラック協会は平成29年度の新規事業として、都内の小学生を対象に「トラックの日」(10月9日) 児童絵画コンテスト(後援・東京運輸支局)を実施した。トラック運送事業が「社会との共生」を目指して、事故防止や環境保全に努めていることを広く社会に理解してもらう目的で行ったもの。「安全なトラック」「環境にやさしいトラック」「未来のトラック」をテーマに募集し、応募237作品の中から、最優秀賞(1点)をはじめ、優秀賞(高・中・低学年の部各3点)、佳作(10点)を選考。昨年11月11日に開催した「東ト協セーフティ・アワード2017」で表彰式(写真④)を行い、最優秀賞の江戸川区立下鎌田東小学校6年生の古田紬音さんをはじめ、各入賞者に表彰状と副賞を贈り表彰した。

「トラックの日」児童絵画コンテスト

東ト協

表彰式

安全・環境・未来 テーマに



最優秀賞 古田 紬音さん (下鎌田東小・6年)

優秀賞

中学年の部



優秀賞1位 柏山 竜澄 さん (西新宿小・4年)



優秀賞2位 野口つぼみさん (西新宿小・4年)



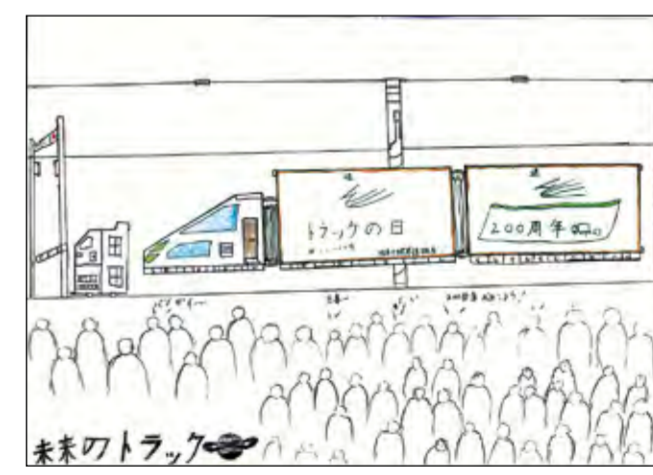
優秀賞3位 福島 美羽さん (西新宿小・4年)

優秀賞

高学年の部



優秀賞1位 田澤 光希 さん (西新宿小・6年)



優秀賞2位 林 博さん (新田小・5年)



優秀賞3位 西澤 巧翔さん (藤の台小・5年)



平成29年度認定 安全性優良事業所一覽

東京



Table with 2 columns: Incentive category (e.g., reduction of violation points, IT introduction) and description of the incentive.

- List of business names and locations under various regional categories like [足立区], [板橋区], [江戸川区], [葛飾区], [荒川区], [墨田区], [世田谷区].

- Continuation of the list of certified business names and locations from the previous section, covering various districts.

東ト協

29年会員一当死亡事故 過去最少の3件に抑止

東京都トラック協会では、平成29年における会...

事業用貨物自動車関与の死亡事故

Table with 4 columns: 年, 総件数, 会員関与, 会員一当. Rows for 平成28年, 29年, and 増減数.

※東ト協が警視庁の協力により「トラック事故速報」の方法で会員に通知している件数を集計したもの

会員関与の死亡事故

Table with 3 columns: 発生日・場所, 車種, 状況. Lists specific accident details.

警視庁交通部の協力により、全会員に発出して...

に解説。講師は日通総合研究所の山越行夫氏。②では独自予想の模擬試験...

東ト協 運管試験 事前講習会 2月17・24日

東ト協は2月に、平成29年度第2回運行管理者試験事前講習会を開催す...

平成29年 12月16〜31日 協会 日誌

平成30年 1月16〜31日 日程ボード

- 25日 事務局局長会 28日 仕事納め 19日 支部事務局事務局長 22日 支部事務局長

この「トラック事故速報」による集計開始以来、過去最少だった23年の3件と同数に抑止したものの...

- 22日(月) 13時30分 経営教育委員会正副委員長 14時 東ト協ベストド

平成29年度認定 安全性 優良事業所一覧 東京 (8面から続く)



# 点描 運輸

## トラック行政 今年の課題

平成30年の幕が開けた。トラック運送業界は依然として課題山積の状況だが、最大のテーマは「働き方改革」の推進だろう。労働力不足がますます深刻化する業界においては、働き方改革を進めることにより、長時間労働や低賃金を是正して、魅力ある職場・職業にしていくことが求められる。国土交通省では、荷主も巻き込んで荷待ち時間削減などに取り組んでおり、30年度はこのための予算を倍増する方針。また、3割にとどまっている標準貨物自動車運送約款改正に伴う届出を推進するため、運賃・料金に関する荷主の理解・協力を求める方策を検討していく考えだ。

労働力不足と働き方改革への対応は、トラック運送業に限った話ではないが、トラックドライバーの有効求人倍率は2.5倍を超えるなど、その確保が一層深刻化している状況にある。

このため国交省と厚生労働省は、28年度から各都道府県に「トラック輸送における取引環境・労働時間改善協議会」を設置し、荷主都合による荷待ち時間削減などに取り組んできた。

来年度は、これまでのパイロット事業(実証実験)を踏まえ、好事例を抽出したガイドラインを策定し、全国に横展開す

る方針だ。このための予算を29年度の4300万円から30年度は1億1000万円へ倍増させる。

一方、昨年11月に、運送の対価である「運賃」と運送以外の役務サービスの対価である「料金」を、別立てで收受すべきことを明確化した改正標準運送約款を施行した。ただ、改正に伴う運賃・料金の変更届出件数は12月15日現在で1万7397件と、全事業者数に占める割合は30.5%にとどまる。

国交省では、引き続き「トラック運送業の適正運賃・料金検討会」で、標準運送約款改正に伴う

## キーワードは「働き方改革」 国交省、対策推進へ予算倍増

取り組みの浸透を図るとともに、トラック輸送サービスの安定的・継続的

な提供を可能とする環境整備に向けた方策を検討することとしている。

トラック輸送サービスを持続可能としていくためには、まず適切な運賃・料金収受が重要となるが、同省では「トラック事業者と荷主の間に、必ずしも十分な理解が共有されていない面がある」と指摘する。

具体的には、トラック運送業を営んでいくためには、車両の購入費や整備費、ドライバーの確保費、燃料費、保険料などの費用が必要となるが、これらコスト構成やその標準的な水準について、「荷主との間で必ずしも共通の認識ができていない面があるのではないかと」ということだ。

このため同省では今後、これらのコスト構造や標準的な水準について、手引きのようなものを作成して明文化することを検討する方針。

他方、トラック輸送の効率化推進に向けて、1台で大型車2台分の輸送が可能でダブル連結トラックや、ボディとシャーシが容易に切り離せるスワップボディコンテナ車両、倉庫のトラックバース予約システムなどの導入を支援するため、来年度から補助金を創設する。

働き方改革と生産性の向上が、今年のトラック行政の重要なキーワードとなりそうだ。

伊集院 豪

## 日通総研 国内貨物 輸送見通し

### 30年度輸送量 3年連続 プラスに

#### 国内貨物輸送量の見通し

単位：百万トン、( )内は前年度比増減率(%)、△はマイナス

年度・期	総輸送量	自動車		
		営業用	自家用	
平成29年度 合計	4,851.0 (1.3)	4,433.4 (1.3)	3,091.2 (2.4)	1,342.2 (△1.2)
上期	2,305.6 (1.4)	2,104.0 (1.3)	1,442.1 (2.6)	661.9 (△1.3)
下期	2,545.3 (1.3)	2,329.5 (1.2)	1,649.1 (2.2)	680.3 (△1.1)
30年度 合計	4,867.7 (0.3)	4,449.7 (0.4)	3,132.2 (1.3)	1,317.5 (△1.8)
上期	2,305.4 (△0.0)	2,104.4 (0.0)	1,458.0 (1.1)	646.4 (△2.3)
下期	2,562.3 (0.7)	2,345.3 (0.7)	1,674.2 (1.5)	671.1 (△1.4)

日通総合研究所の「2017・2018(平成29・30)年度の経済と貨物輸送の見通し」によると、30年度の国内貨物総輸送量は景気の持ち直し

を反映して、3年連続のプラスと予測している。営業用自動車の輸送量も同様に3年連続の増加となる見通しだ。

29年度の総輸送量は48億5100万トで前年度比1.3%増(以下、同様)、30年度は伸びが鈍化するが、48億6770万

トで0.3%増とプラスを持続する見通し。30年度は消費関連貨物が1.3%増、生産関連貨物が2.1%増と堅調に推移すると予測。雑貨輸送量は1.5%増となる見通しだ。ただ一方、建設関連貨物は公共投資がマイナスに転換し、2.1%減とマイナス幅が拡大する見通し。

29年度の自動車輸送量は44億3340万トで1.3%増、30年度は44億4970万トで0.4%増の見通し。30年度上期は横ばいだが、下期は0.7%増と予測している。

## 営業用トラック1.3%増加へ

30年度の生産関連貨物は一般機械・電気機械・石油製品などが堅調に推移し、2%台前半の伸びと予測。ただ、消費関連貨物は個人消費の伸びがマイルドになり、増加幅が縮小する見通し。

特別積合せトラック輸送量については、29年度が2.6%増、30年度も2.4%増と堅調に推移する見通し。

## 30年度税制改正 中小企業関係

### 事業承継税制 抜本的に拡充

中小企業関係の平成30年度税制改正によると、次世代経営者への円滑な事業承継を加速させるた

め、事業承継税制を抜本的に拡充し、新たな支援措置を創設する。

①対象株式数の上限を撤廃し、納税猶予割合を100%に拡大する(事

## 納税の猶予割合 100%に拡大

税・相続税の納税を猶予する事業承継税制について、今後5年以内(仮称)を提出し、10年以内(仮称)に承継計画(仮称)を実施する(雇用要件を撤廃) ④親族を含む複数の株主から、複数の後継者最大3人への事業承継も対象とする

また、中小企業等経営強化法を改正し、M&Aによる事業承継を支援対象に追加。認定を受けた経営力向上計画(仮称)に基づき、再編・統合を行った際の登録免許税・不動産取得税を軽減する。詳細は、中小企業庁ホームページを参照。

## 「業務改善助成金」 対象事業場を拡大

厚生労働省は、平成29年度補正予算案により、中小企業の最低賃金引き上げを支援する「業務改善助成金」の対象事業場を拡大する。

これは、生産性向上のために設備投資を行い、最賃を一定額以上引き上げた場合、投資費用の一部を助成する制度。

助成の上限額は、最賃引き上げ額30円以上の場合は50万円、同40円以上の場合は70万円。詳細は厚労省のホームページを参照。

## WebKIT 運賃指数

求荷求車情報ネットワークWebKITの成約運賃指数によると、平成29年12月の指数は127で前月比5.7%、前年同月比6.7%それぞれ上昇し、調査開始以来、過去最高の水準となった。

12月127に上昇

過去最高の水準

これまで成約運賃指数が最も高かったのは、消費税増税前の駆け込み需要があった26年3月の126だが、これを1.1%上回った。

荷物情報(求車)登録件数は19万789件で、前年同月比35.6%の大幅な増加。成約率は9.7%で同2.1%低下した。輸送需要の増加に加え、運転者不足などを背景に求車需要は高い状況にある。

料金支払だけから、運転支援へ

YAZAKI

**ETC2.0**

予約受付中!

矢崎エナジーシステム 特約販売店

**世田谷サービス株式会社**

本社 03-5727-1600  
板橋(営) 03-5916-3557  
ホームページ <http://www.setagaya-yss.co.jp>  
E-mail: [postmaster@setagaya-yss.co.jp](mailto:postmaster@setagaya-yss.co.jp)

### 平成29年度補正予算案 国交省関係

## 大口・多頻度割引最大50% 1年延長に107億円



平成29年度補正予算案(昨年12月22日閣議決定)によると、国土交通省関係では高速道路料金の大・多頻度割引について、最大割引率を40%から50%に拡充する措置の延長に107億円が計上された。

充措置が、31年3月末までさらに1年間延長されることになった。最大割引率50%への拡充措置は、28年度第2次補正予算により、今年3月末まで1年間延長されていた。

ただ、この拡充措置は単年度措置で今年度末で期限切れとなることから、全日本トラック協会が来年度に向けた最重要事項として、拡充措置の延長を求めている。

自動車運送事業の生産性向上や働き方改善を図るための臨時措置として、補正予算案に盛り込まれたもの。

このため、トラック運送業者における働き方改革の推進に1億1000万円を計上。トラック事業者と荷主の連携による働き方改革・生産性向上を図るための実証実験(パイロット事業)を行い、これにより必要なノウハウや事例などを示したガイドラインを策定し、ノウハウの横展開を図る。

現在、「トラック輸送における取引環境・労働時間改善協議会」を通じて、パイロット事業が全国で実施されており、その成果などを踏まえ、ガイドラインを策定する方針だ。

一方、自動車運送事業の安全総合対策事業として、引き続きドライブレコーダーやデジタル式運行記録計の導入補助(3分の1補助)を行い、普及促進を図る。また過労運転防止の先進的な取り組みや、社内安全教育の実施に対して補助する。運転者の健康起因事故防止のため、心疾患による事故防止対策に関するガイドラインを策定する方針だ。

### テールゲートリフター 導入補助に2億円

国土交通省総合政策局は、物流総合効率化法に基づき、東京団地冷蔵をはじめとした18事業者の連携による総合効率化計画を認定した。同計画は、東京団地冷蔵の老朽化した倉庫の再整備(建て替え)に伴う輸送網集約事業。同社が保管・荷捌き・流通加工・輸送各事業者との連携事業として申請し、国交省は昨年12月に認定した。具体的には、これまで9棟に分散していた保管施設を2棟に集約し、構内の車両導線を整理するとともに、大型車両や海上コンテナに対応したトラックヤードなどを整備する。業務を開始する予定。新拠点は、今年3月に物産総合効率化法を改正し、複数の事業者による連携を認定要件の一つにしているが、今回の認定計画は、これまでに最多の連携事業者数となる。

### 18社連携の輸送網集約 総合効率化計画に認定

国土交通省総合政策局は、物流総合効率化法に基づき、東京団地冷蔵をはじめとした18事業者の連携による総合効率化計画を認定した。同計画は、東京団地冷蔵の老朽化した倉庫の再整備(建て替え)に伴う輸送網集約事業。同社が保管・荷捌き・流通加工・輸送各事業者との連携事業として申請し、国交省は昨年12月に認定した。具体的には、これまで9棟に分散していた保管施設を2棟に集約し、構内の車両導線を整理するとともに、大型車両や海上コンテナに対応したトラックヤードなどを整備する。業務を開始する予定。新拠点は、今年3月に物産総合効率化法を改正し、複数の事業者による連携を認定要件の一つにしているが、今回の認定計画は、これまでに最多の連携事業者数となる。

### ダブル連結トラック 省人化へ早期導入を 圏央道など 4車線化推進

国土交通省の社会資本整備審議会道路分科会国土幹線道路部会が、「高速道路の安全性、信頼性や使いやすさを向上させる取組」基本方針を取りまとめた(昨年12月公表)。それによると、今後の

備。これにより、出庫業務やコンテナ入庫業務などの改善を図るもの。再整備した新拠点には、トラック予約受付システムや共用トラックを導入して、入庫業務の効率化を推進し、これにより待ち時間が約40%削減される見込み。また保管施設の集約に伴い、構内での横持ち輸送が削減され、CO<sub>2</sub>排出量は約90%削減される見込み。新拠点は、今年3月に業務を開始する予定。国交省は、28年10月に物産総合効率化法を改正し、複数の事業者による連携を認定要件の一つにしているが、今回の認定計画は、これまでに最多の連携事業者数となる。

## 働き方改革 ガイドライン策定し 取り組み促進

国土交通省は、自動車運送事業の安全総合対策事業として、引き続きドライブレコーダーやデジタル式運行記録計の導入補助(3分の1補助)を行い、普及促進を図る。また過労運転防止の先進的な取り組みや、社内安全教育の実施に対して補助する。運転者の健康起因事故防止のため、心疾患による事故防止対策に関するガイドラインを策定する方針だ。

### ダブル連結トラック 省人化へ早期導入を 圏央道など 4車線化推進

国土交通省の社会資本整備審議会道路分科会国土幹線道路部会が、「高速道路の安全性、信頼性や使いやすさを向上させる取組」基本方針を取りまとめた(昨年12月公表)。それによると、今後の

### ダブル連結トラック 省人化へ早期導入を 圏央道など 4車線化推進

国土交通省の社会資本整備審議会道路分科会国土幹線道路部会が、「高速道路の安全性、信頼性や使いやすさを向上させる取組」基本方針を取りまとめた(昨年12月公表)。それによると、今後の

### ダブル連結トラック 省人化へ早期導入を 圏央道など 4車線化推進

国土交通省の社会資本整備審議会道路分科会国土幹線道路部会が、「高速道路の安全性、信頼性や使いやすさを向上させる取組」基本方針を取りまとめた(昨年12月公表)。それによると、今後の

国土交通省の社会資本整備審議会道路分科会国土幹線道路部会が、「高速道路の安全性、信頼性や使いやすさを向上させる取組」基本方針を取りまとめた(昨年12月公表)。それによると、今後の

### 30年度予算案 自動車局関係

国土交通省は、自動車運送事業の安全総合対策事業として、引き続きドライブレコーダーやデジタル式運行記録計の導入補助(3分の1補助)を行い、普及促進を図る。また過労運転防止の先進的な取り組みや、社内安全教育の実施に対して補助する。運転者の健康起因事故防止のため、心疾患による事故防止対策に関するガイドラインを策定する方針だ。

### ダブル連結トラック 省人化へ早期導入を 圏央道など 4車線化推進

国土交通省の社会資本整備審議会道路分科会国土幹線道路部会が、「高速道路の安全性、信頼性や使いやすさを向上させる取組」基本方針を取りまとめた(昨年12月公表)。それによると、今後の

### ダブル連結トラック 省人化へ早期導入を 圏央道など 4車線化推進

国土交通省の社会資本整備審議会道路分科会国土幹線道路部会が、「高速道路の安全性、信頼性や使いやすさを向上させる取組」基本方針を取りまとめた(昨年12月公表)。それによると、今後の

### ダブル連結トラック 省人化へ早期導入を 圏央道など 4車線化推進

国土交通省の社会資本整備審議会道路分科会国土幹線道路部会が、「高速道路の安全性、信頼性や使いやすさを向上させる取組」基本方針を取りまとめた(昨年12月公表)。それによると、今後の

国土交通省の社会資本整備審議会道路分科会国土幹線道路部会が、「高速道路の安全性、信頼性や使いやすさを向上させる取組」基本方針を取りまとめた(昨年12月公表)。それによると、今後の

**運輸安全 マネジメントセミナー**  
2月5・6日 関運局で開催  
国土交通省は2月に関東運輸局で、運輸安全マネジメントセミナーを開催する。受講申し込みは1月29日まで(定員になり次第、受付終了)。開催日程などは、次の通り。  
▽ガイドラインセミナー  
1月22日午後1時～5時  
▽内部監査セミナー  
2月6日午前9時～12時  
▽リスク管理セミナー  
2月6日午後1時～5時  
会場は、各セミナーとも関運局・横浜第二合同庁舎1階共用第1会議室。定員はいずれも110人(先着順、原則1社1人まで)。なお、申し込みは国交省ホームページから。

**運行管理者国家試験対策テキスト**  
【貨物自動車運送事業編】  
平成30年3月版  
**過去の問題の解説と実践模擬問題**  
税込価格2,592円  
平成29年版(7月刊行)  
**自動車六法**  
定価 5,940円(税込)  
株輸送文研社 <柏林書房>  
TEL.03-3861-0291(代) FAX.03-3861-0295

**大江戸フォト散歩** 第55回  
まちかど写真家 筑峯 総太

**標識、あれこれ**

普段、何げなく見ている道路標識。その種類は230種を超え、規制・警戒・案内・指示・補助に分類され、それぞれを示す表示板をいう。大別すると、本標識と補助標識になるが、表示とはサインや旗などにより、路面に示された線や記号、文字のことを指し、規制と指示の2種類がある。

荒川区の新三河島駅近くに本社を置く標識製造メーカー、大蔵製作所を訪ねた。

同社は1926(昭和元年)年、金庫製造メーカーとして創業し、時代の要請とともに1967(昭和42)年に道路標識の製造を開始した。現在では道路のみならず、鉄道標識やサインなどの製品も手がけている。

4年前から、道路標識や案内板などを本物と同じ素材と構造で、約7分の1コストで製作する「トラフィックン(写真)」を、一般消費者向けに製品化した。標識を基にオリジナル・デザインでオーダー・メイドで作るなど、ディスプレイとしても好評だ。

同社が長年培った、アルミステンレス加工を得意とする技術が広がりをみせ、傘立てや解凍プレート、標識をアレンジしたマグネットシートなど、生活に密着した新たなアイテムを創出している。

標識の構造を見ると、アルミ基板に高輝度反射フィルム、高耐候性印刷されたグラフィックフィルムを重ね、最後に保護フィルムが施されている。本物を間近で見るとはまれだが、「トラフィックン」のハチの巣状になった反射材に光を当てると、再帰性反射も本物と同じだ。

新年を迎え、道路標識に目配りし、輸送の要となる安全の確保と事故防止に努めることが望まれる。



# アクセル君

No.831 芝岡★友徳



東京は、穏やかな美しい新年の朝を迎えました。日本の南も北も災害の傷がいまだ癒えず、北陸では激しく雪が吹きつけているときに、東京だけは、おそらく世界中で東京だけが、日差しも柔らかな正月を過ごすごろができたのだと思います。しかし、……なぜか2018年は、とてつもなく大変な年になるような予感がします。

今年2018年は、平成30年、明治150年、そして、あの1968年から50年の節目に当たります。歴史上の偶然とはいえ、節目が多すぎて、ただではすみそうにありません。平成と明治はともかく、

千葉県・九十九里浜にて



カメラ オリンパスOM-DE-M1 MarkII M.zuiko Digital 12-100mm F4

# 日はまた昇る

文と写真＝  
写真家・石黒健治  
<http://ishigurokenji.com>

視点  
焦点  
合点

明けて  
おめでとう

おめでとう

1968年がなぜ節目の年なのか、若い人のために説明しなければなりません。50年前、年明け早々の1月5日、チエコで社会主義からの民主化運動が起こりました。「プラハの春」です。ベトナムではテト攻勢で米軍が苦境に。日本では1月29日、東京大学医学部が無期限ストライキに入り、学生運動の狼煙が上がります。

2月、成田では空港建設反対派と警官との衝突。3月には農地の代替地の造成工事が開始され、以来、10年後の成田国際空港開港のその後も、長い闘争の時代が続くことになりました。

東大では安田講堂占拠で卒業式が中止。4月、アメリカ・コロンビア大学では映画『いちご白書』の元になった学生ストライキ。パリでは5月革命。カンヌでは映画祭にゴダールなどが殴り込みをかけ、中止になった。6月、東京では学生が神田の街を占拠(神田カルチエラタン)。

8月20日、ソ連軍が突然チエコに侵入、プラハの春は一挙に冬へ逆戻りした。10月、川端康成のノーベル文学賞受賞に沸くなか、学生が新宿駅を占拠した「新宿騒乱事件」。

アメリカでは、ジョンソン大統領がベトナム北爆の全面停止を発表。アメリカは負けを認めたのです。

11月、沖縄の嘉手納基地でB52が爆発し、1週間後には佐藤栄作首相が3選される。東大では翌年の入学試験の中止を決めて、激動を翌年に繰り越しました。

一方、経済、技術革新も旺盛でした。霞が関ビルなど高層ビル時代の始まりや、通話ができなかったが、呼び出しポケベルの発売、アポロ8号が月の有人周回飛行に成功、初の心臓移植などと並行して、全学連の過激な運動が進行したのです。

そしていま、我々の現在が1968年の前夜に似ているのではないかと、気になるのです。沖縄の辺野古の反対闘争が、成田闘争の歴史を繰り返すのではないかと。アメリカがベトナムの過ちを、北朝鮮がイスラエルでもう一度繰り返すのではないかと。ついに若者たちが行動を起こすのではないかと。

それは決して悪い初夢ではなく、どうにもならない閉塞感を破って、新しい時代を招くことにつながる、そんな予感がするのです。

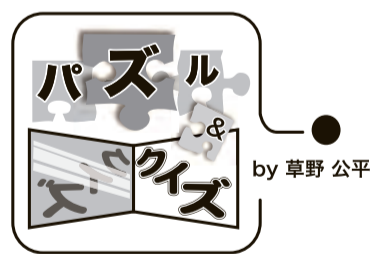
## ミニ目

はや平成30年の新年を迎えた。各個人・企業ともども、新たな思いを胸に新年をスタートすることになる。果たして、今年どのような展開になるのか。願いはむろん、吉であろう◆昨年末の政府統計によると、11月の新規求人倍率が過去最高の2.37倍に達した、との発表があった。新規求人数を産業別にみると、「運輸業・郵便業」は前年同月比12.7%増加

し、頂点の状況にある。これは言うまでもなく、人手不足が極まったことを物語るものであり、喜んでいる場合ではないのである◆今年、忙しなくとも人手が足りない現象が確実に生じてくるというところであろう。その意味で難しい年を迎えることになる◆政府は経済成長率を現実1.8%と見込み、強気の成長戦略を立てている。このため長時間労働の是正、同一労働同一賃金の実現を

を編成した◆どう実現していくのか。現実には民間にとつて負担も生じる。長時間労働の是正は当然としても、現場での調整は並大抵のものではないだろう。まさに今年

は岐路に立たされると感じる。



## 初春間違い探し

2枚のイラストは、同じように見えますが、よく見ると違いがあります。それは何か所?

### 応募方法

官製はがきに、①答え②あなたの住所・郵便番号③会社名④氏名⑤年齢⑥本紙へのご意見・ご要望を明記し、お送りください。正解者の中から抽選で3名様に図書カード(1,000円分)をプレゼント。

●宛先=〒160-0004 新宿区四谷3-1-8 (一社)東京都トラック協会 広報部「トラック時報」係

●締め切り=1月末日(正解は2月10日号に掲載)



☆インターネットでご応募も可能です。  
<http://www.totokyo.or.jp/>  
☆インターネット応募の場合、解答フォームをご利用ください。東ト協HPトップ「会員の方へ」をクリックし、次ページ右の「トラック時報パズル&クイズに応募」へ。

★12月10日号「熟語のスケルトン」の正解は「質疑応答」でした。